令和3年度　　# 弘道小学校の教育活動について

弘道小学校長　星崎誠

★知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指します！

学校教育目標

☆自ら考え行動する子	進んで取り組み、よく考え、伸び伸びと表現する子
☆思いやりのある子	互いの人格を尊重し、正義と思いやりをもつ優しい子
☆たくましい子	目標をもち、安全で健康な生活を心がけ、最後までやり遂げる子

1　確かな学力の育成 …（知）

◎教師の授業力の向上に励みます。
◎各調査、単元末のワークテスト等にて定着度を測定し個別指導を行います。
◎朝のパワーアップタイム・放課後補充教室の充実を図ります。
◎毎日の家庭学習と休日の自主学習の定着を図ります。
◎土曜授業を年10回(年間30時間)実施し、授業や行事等を公開します。

各学力調査
・4月13日　区学力委調査
（2～6年）国語・算数
・国学力調査（6年）5月27日
・都調査　（4年5年6年）9月頃
※都調査は「児童の学習意欲や学習の進め方などを問うアンケート」です。

⇒ 定着度を測定 ⇐

日ごろの学習
・毎時間の学習内容の様子
・単元末ワークテスト

↓

「定着が不十分な児童に」

◎パワーアップタイム→担任、専科、にこにこ教室担当、管理職による全体指導
◎そだち指導　→　3・4年生、国語・算数、そだち指導員による個別指導
◎学習支援員　→　低学年を対象に学習支援員による個別指導
◎月・火・木・金曜日の放課後補充教室　→　担任による個別指導

（1）児童の学力向上に向けて
・パワーアップタイム（国語（漢字・作文）算数（計算）読書（物語文））、放課後補充教室で基礎学力となる学習を行います。
・言語能力の向上を目的に、読書活動を推進します。
・学習習慣の定着を図り、学年×10分の時間の家庭学習を行います。休日には、自主学習を奨励します。（「家庭学習のすすめ」児童用・保護者用を作成し、取り組み方をわかりやすくしました。）

（2）授業改善に向けた取組
児童が各教科等で習得した資質・能力を様々な課題の解決に生かすとともに、各教科等の見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組みます。

（3）外部人材や地域資源等の活用
キャリア教育や持続可能な開発目標（SDGs）を見据えて、体験を重視した活動や外部人材、地域教材等を活用し、児童の視野を広げる教育活動の充実を図ります。

（4）教員の授業力向上
・教師の授業力向上と児童の学びの育成を図り、校内にて授業研究に取り組みます。（外部の講師を招き指導を受けながら、全教員で授業改善に取り組みます。）
・若手の教師を中心に、教科指導専門員（区教委派遣の指導員）による指導を受けます。

2 豊かな人間性の涵養 …（徳）

◎ 人とのかかわりを通して、発達段階に応じた成長を支援していきます

交　流　活　動　の　充　実			
【にこにこ班活動】 ○にこにこ班遊び （毎月１回） ○クリーン作戦 ○1･2年遠足 ○にこにこ班給食※	【異学年交流】 ○異学年に向けた学習 発表※	【園児や中学生との交流】 ○園児を学校行事に招待 ○園児との交流会の開催 ○職場体験生徒との交流 ○部活動・中学校授業体験	【地域との交流】 ○ゲストティーチャーによる授業 ○地域探検や地域の自然とのふれあい ○地域行事･PTA行事への参加※

※印は予定です。

子供の心を育てる生活指導、特別活動

○挨拶運動の励行
○交流活動の実施

キャリア教育の充実

○夢デザインシートの活用
○外部人材を活用した学習
○オリンピック･パラリンピック教育の充実

学びに向かう力･人間性等の涵養

○学習や生活での振り返り活動を全授業･行事等で実施
○めあての設定や問題解決の見通しと振り返りを重視した教育活動の取り組み

○遊びを通した健全な人間関係
○規範意識の醸成
○自己肯定感の高揚
○自他を思いやる心、責任感の育成
○郷土愛、愛校心の育成
○食への関心の高揚

3 健康増進･体力の向上 …（体）

◎心身ともに健康な子供たちを育てていきます。

体力や運動能力の向上

○体育の授業での運動の量と質の確保
児童が運動する楽しさを味わいながら技能・能力を高められるようにします。系統的な指導、児童相互の教え合いや学び合いに焦点をあてて指導します。
○体育的行事の配置
運動発表会、体力テスト、持久走、なわ跳びなど年間を通して運動を行う機会を設定します。区主催のスポーツ大会に参加し、高学年の子供たちのスポーツへの関心や技能を高める機会とします。
○運動器具の整備
各学級に配付するボール、長なわのほか、校庭に投的板、竹馬、一輪車、フリスビー、スポンジボール等を常備し、遊びの多様化を図ります。

自己の運動記録に挑戦する意欲の高揚

○個人記録の蓄積
「体力カード」に、体力テスト、持久走、なわ跳びなどの記録を6年間蓄積し、自己の体力の伸びを実感したり、めあてをもったりできるようにします。
○学校記録の更新（弘道ギネス）
持久走、短なわ･長なわ跳びなどの学校最高記録を掲示して子どもたちに知らせ意欲をもたせます。

健康な生活習慣の確立

○朝遊び・中休み・昼休みの時間を確保
雨天時以外は外遊びを行い、体を鍛えられるように、朝遊び１５分間、中休みと昼休みはともに２０分間、毎日確保します。
○早寝・早起き・朝ごはんの励行
○食育指導の充実
○遊び場の整備（ＣＳ支援対象事業）
にこにこ山、弘道の森、にこにこ池、遊具等、校庭中心に整備を行っていきます。